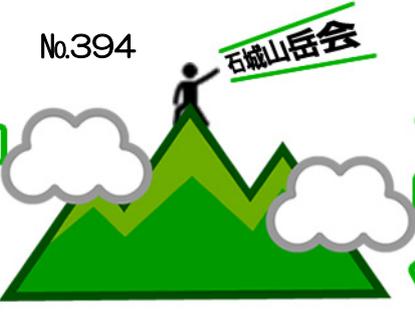


月報 2023年 11月30日 No.394

石城山岳会

11月号

四方通信



石城山岳会事務局編集

鶏頂山・釈迦ヶ岳

グルッとニッ箭山 屹兎屋山コース

鶏頂山・釈迦ヶ岳

2023年11月16日(木)

参加者 秋葉、安部、国井

釈迦ヶ岳・鶏頂山へは、前から行こうと思い何度か計画したが、予定した日にちに天気が悪くなり行けなかった。この日も当初は14日の火曜日に予定していたが、寒波やってくるので、木曜日に変更してやっと行くことができた。

日塩もみじライン通り、今回は、藤原登山口から出発した。登山口の目印は鳥居、鳥居脇の電子レンジは登山届入れになっている。登山口からスキー場のグレンデ跡と思われるところを暫く歩いていく。この日は、気温が低かったが、歩きだして太陽に当たっていると汗ばむ。グレンデ跡を過ぎると林の中に入っていく。林の中は、日が遮られ肌寒くなってくる。大沼をすぎ、弁天池の分岐を鶏頂山へ向かう。ここからは、急登の上、日陰なので、雪が多少残っている。転ばないように慎重に登り、尾根へ出た。尾根から鶏頂山頂へ向かう登山道は、雪が残っており、しかも凍っているところもある。ここも慎重に登る。帰りの下りが心配だ。山頂では、2人の先客がいた。見晴らしもあり、次に行く釈迦ヶ岳や日光の山々も綺麗に見える。やはり山は晴天に限る。鶏頂山神社にお参りして小休憩とした。

鶏頂山からの下りは慎重におり、無事に尾根まで来た。ここにいた人に釈迦ヶ岳の方が雪が多いと聞き不安になる。登山道をアップダウンを繰り返し釈迦ヶ岳の山頂への急登下についた。雪は、残っている。ここも滑らないように注意して登っていく。この山頂も眺望がいい。お釈迦様石像、大己貴命石像が待ってくれている。お昼を頂く。後から1人登ってきた。帰りも滑らずに無事に帰ることができた。お付き合くださったお二人に感謝します。ありがとうございました。

(文責：国井)

【コースタイム】

8:30 藤原登山口 → 9:15 大沼 → 10:00 鶏頂山 → 11:35 釈迦ヶ岳 → 14:00 藤原登山口



グルッとニッ箭山 屹兔屋山コース

日時 2023年11月26日(日)

参加者 教室生佐々木、松崎他7名

小川市民運動場からマイクロバスで茱萸平橋のスタート地点へ。

ここから林道を約1時間近く歩き、屹兔屋山の登り口に着きます。

さらに1時間程で屹兔屋山山頂です。ここの急登が今回のコースの中で一番きつい箇所です。山頂のうさぎの看板がかわいいです。

屹兔屋山から猫鳴山はなだらかなルートで、落葉を踏みしめ周囲の紅葉を楽しみながら歩きました。

猫鳴山山頂のニャンコの看板にもホッとさせられました。

猫鳴山から下り、桐ヶ丘林道登山口へ。ここからニッ箭山頂までの登りもなかなかのもので、力を振り絞りました。その後月山神社にお参り。

その近くには五葉つつじの葉っぱが黄色と赤色の二色使いでおしゃれでした。

月山からの下りは岩場が多く慎重に降りました。仲間9人で無事にニッ箭山駐車場にゴール！

6時間41分、完歩できました。

スタッフの皆様、曇空の冷えた中早朝より大変お世話になりました。誘導、励まし、お菓子をいただき元気をもらいました。登山道も整備されていて歩きやすかったです。

ありがとうございました。

【コースタイム】

6:43 茱萸平橋 ⇒ 8:46 屹兔屋山山頂 ⇒ 9:56 猫鳴山山頂 ⇒ 11:38~12:00
ニッ箭山山頂 ⇒ 12:20 月山山頂 ⇒ 13:23 ニッ箭山駐車場

(文責 松崎)

